

# Interview

チェロ 茂木 明人 Akihito Mogi vol.26



地方都市での落ち着いた生活に憧れ、山形に

## ♪楽器を始めたきっかけは?

実家の環境に導かれました。母がいつも自宅でヴァイオリンを教えていたり、父が常にオーディオでクラシック音楽を聴いていたり、いつでも音楽が耳に入ってくる環境でした。兄弟三人で楽器を習い、一番上の兄と末の私がチェロを、真ん中の姉がヴァイオリンを学びました。

## ♪山響に入団したきっかけは?

富山にある桐朋学園の大学院大学で勉強していた時に、地方都市での落ち着いた暮らしが肌に合っていると感じていました。就職活動を始めた時にちょうど山響でも募集が出て、所在地の環境が私の理想としっかり重なることから、山響こそ私の本命だと思い受験しました。

## ♪山響での思い出やエピソードを教えてください。

文化庁の派遣事業で千葉県の学校に伺った際、全くの偶然で、中学2年の時の担任の先生に再会しました。はじめて伺った学校で、卒業以来一度の連絡もとれていなかった恩師に再会したので、本当に驚きました。社会人として仕事をしている姿を、先生に実際に見ていただけて、何より嬉しかったです。

## ♪チェロの魅力は何ですか?

大きくて、重くて、持ち歩くと疲れます。弓の毛替えや弦の交換などヴァイオリンより高いですし、楽器ケースはエコキュートの様な値段です。車を選ぶ時にも気を遣います。手間暇愛情をかけるうちに、チェロに尽くす生活に没頭してしまう、そんな心優しい人たちが演奏している楽器です。はい、これはチェロ奏者の魅力でしたね(笑)。

## ♪使用している楽器について教えてください。

チェロはイタリア出身で20世紀の作。私が中学を終えた頃からずっと一緒に過ごしてきた、とても頼れる相方です。チェロケースはイギリス出身で25年間ほど使用。楽器もケースも長い付き合いです。弓は、アメリカで数年前に製作された弓が主です。

## ♪印象に残るチェロ奏者は?

ダニール・シャフランです。一度聴くとずっと忘れられない、彼にしかできない音楽を奏でる方でした。中学の時に一度だけ演奏を直に聴きましたが、本当に凄かったです!!

## ♪山形で見つけたお気に入りはありますか?

「合唱団じゃがいも」です。大人を中心とした団体なのですが、一昨年から私の娘も参加させていただいています。毎回、演目の題材が素晴らしいし、その内容から学ぶ事が多かったです。昨年歌われた林光さんの「ねこのくにのおきゃくさま」は、詩も音楽も大のお気に入りです。

## ♪休みの日は何をして過ごしていますか?

山響が休みの日は、殆どが「山形弦楽四重奏団(山形Q)」の時間になります。山形Qには2004年から加わりましたが、今までずっとその調子です。メンバー全員が山響の楽団員なので、盆と正月以外はずっと一緒にいる感じです。

## ♪最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

山形に移り住んで15年、今では、山形は私や家族の大切な故郷です。この先も、家族や山響の素晴らしい仲間たちとともに、ずっと音楽を創り続け皆様にお届けしてまいります。皆様には、ながく山響を愛し、見守っていただけるとなにより嬉しいです。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。